

# 注意喚起：韓国 MERSの流行情報

DCC 2015年5月29日

- ✓ 中東で長期にわたりMERSが流行しています。
- ✓ 咳やノドの痛みの軽症者がおり、完全に把握・対応するのが難しい感染症のひとつです。
- ✓ 2015年5月に韓国で複数の病院を患者が受診し、**家族や同室者・医療者が感染**。
- ✓ 中東からの直行便は羽田空港や成田空港にも飛んでいます。
- ✓ NCGMIにもMERSうたがひ症例が受診したり紹介されてくる可能性があります。

## 全ての症例で渡航歴を確認

## 疑い症状があったら別室へ

## まずは患者・スタッフともに サージカルマスク着用

## DCCオンコールへ連絡を

### 【患者発生国】

サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、カタール、オマーン、ヨルダン、クウェート、イエメン、レバノン、イラン

### 【輸入症例発生国】

**韓国、マレーシア、フィリピン**、アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、チュニジア、イタリア、オランダ、オーストリア、ギリシャ、エジプト、アルジェリア、トルコ

### 【症状】

- ・無症状・軽い風邪症状の人も多い
- ・受診する人では「発熱」「せき」「息切れ」症状に注意
- ・重症の肺炎や腎不全等での死亡例は基礎疾患がある人が多い

### 【潜伏期間】

2-14日(多くは曝露から5-6日)

